

文教科学委員会

委員一覧（20名）

委員長	中川 雅治（自民）	神本 美恵子（民主）	中曽根 弘文（自民）
理事	佐藤 泰介（民主）	亀井 郁夫（民主）	西田 昌司（自民）
理事	鈴木 寛（民主）	友近 聡朗（民主）	山内 俊夫（自民）
理事	関口 昌一（自民）	那谷屋 正義（民主）	義家 弘介（自民）
理事	水落 敏栄（自民）	西岡 武夫（民主）	浮島 とも子（公明）
	青木 愛（民主）	藤谷 光信（民主）	山下 栄一（公明）
	大石 尚子（民主）	横峯 良郎（民主）	(21. 3. 12 現在)

（1）審議概観

第171回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出5件及び本院議員提出4件の合計9件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願45種類157件は、衆議院解散のため、審査未了となった。

〔法律案の審査〕

独立行政法人に係る改革を推進するための文部科学省関係法律の整備等に関する法律案は、委員会において、国立高等専門学校再編の在り方、国策としての日本語教育事業の重要性、国立国語研究所の設置形態見直しの方向性等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

原子力損害の賠償に関する法律及び原子力損害賠償補償契約に関する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、賠償措置額引上げの理由と諸外国の動向、賠償措置額を超えた原子力損害に対する国の責務、原子力損害賠償制度に関する国際条約への加盟の見通し等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

特定先端大型研究施設の共用の促進に関

する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、本法律案の意義、ジェイパーク施設の安全管理方策、登録施設利用促進機関が行う利用者選定における公正・公平性の確保等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

著作権法の一部を改正する法律案は、委員会において、国立国会図書館における電子データの活用方法、障害者の情報アクセス確保に向けた本法律案の運用、違法なインターネット配信からの録音・録画の違法化が利用者に及ぼす影響等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

独立行政法人日本学術振興会法の一部を改正する法律案は、委員会において、研究開発力強化に向けた国立大学附属病院の窮状改善策、研究課題の選定の在り方と資金の配分手続における公正性の確保、衆議院における修正理由等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

学校教育の環境の整備の推進による教育の振興に関する法律案、教育職員の資質及

び能力の向上のための教育職員免許の改革に関する法律案及び学校教育の水準の維持向上のための義務教育諸学校の教育職員の人材確保に関する特別措置法及び簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、3法律案を一括して議題とし、教育振興基本計画に数値目標を盛り込む必要性、法律案に基づく施策の実施に要する費用とその財源、教員免許状の取得に修士の学位を求める妥当性等について質疑が行われ、順次採決の結果、3法律案はいずれも多数をもって可決された。

国公立の高等学校における教育の実質的無償化の推進及び私立の高等学校等における教育に係る負担の軽減のための高等学校等就学支援金の支給等に関する法律案は、委員会において、後期中等教育の在り方、無償化に必要な経費とその財源の確保策等について質疑が行われ、多数をもって可決された。

〔国政調査等〕

3月12日、文教科学行政の基本施策について塩谷文部科学大臣から所信を、平成21年度文部科学省関係予算について松野文部科学副大臣から説明を、それぞれ聴取した。

3月17日、文教科学行政の基本施策について質疑を行い、教育振興基本計画に追加して教職員定数の改善を盛り込む必要性、教員免許更新講習の受講者及び開設者に対する財政支援の在り方、教職調整額及び人材確保法の見直しを改める必要性、日教組に対する文部科学大臣の見解、公立小中学校の耐震化の現状と展望、学習指導要領に部活

動を盛り込んだ意義、新国立劇場の芸術監督選定過程への疑義、障害者権利条約批准へ向けた特別支援教育の在り方、財団法人日本漢字能力検定協会の運営問題と改善方策、大麻取締法に種子の販売及び吸引の処罰規定を明記する必要性、義務教育修了後の進路の在り方等の問題が取り上げられた。

3月24日、予算委員会から委嘱された平成21年度文部科学省予算等の審査を行い、教育の基本方針に対する文部科学大臣の見解、学校図書費及び教材費を十分に措置する必要性、東京オリンピック招致に関する国会決議に対する文部科学大臣の所見、校庭の芝生化推進の重要性、学級規模縮小及び正規教職員増員の必要性、教員免許更新講習における受講費用負担軽減方策、一部の教職員組合による教育内容に踏み込む活動や人事介入に対する懸念、教職員組合主導による教職員の政治活動への懸念、特別支援学校高等部卒業後の生徒の雇用促進策、公立の中高一貫教育校入学に際し事実上学力検査が行われている実態に対する見解等について質疑を行った。

6月25日、教育に関する実情調査のため、国立大学法人名古屋大学、名古屋市立植田東小学校及び名古屋国際センターを視察した。

(2) 委員会経過

○平成21年3月12日(木) (第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。
- ・文教科学行政の基本施策に関する件について塩谷文部科学大臣から所信を聴いた。
- ・平成21年度文部科学省関係予算に関する件について松野文部科学副大臣から説明を聴いた。

○平成21年3月17日(火) (第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・文教科学行政の基本施策に関する件について塩谷文部科学大臣、松野文部科学副大臣、山内文部科学副大臣、渡辺厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

佐藤泰介君(民主)、西岡武夫君(民主)、
関口昌一君(自民)、神本美恵子君(民主)、
西田昌司君(自民)、山下栄一君(公明)

○平成21年3月24日(火) (第3回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・平成二十一年度一般会計予算(衆議院送付)
平成二十一年度特別会計予算(衆議院送付)
平成二十一年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(文部科学省所管)について塩谷文部科学大臣、山内文部科学副大臣、吉野環境副大臣、増原内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

亀井郁夫君(民主)、友近聡朗君(民主)、
那谷屋正義君(民主)、義家弘介君(自民)、
山下栄一君(公明)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成21年3月26日(木) (第4回)

- ・独立行政法人に係る改革を推進するための文部科学省関係法律の整備等に関する法律案(閣法第18号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員牧義夫君から説明を聴いた。

○平成21年3月30日(月) (第5回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・独立行政法人に係る改革を推進するための文部科学省関係法律の整備等に関する法律案(閣法第18号)(衆議院送付)について修正案提出者衆議院議員牧義夫君、塩谷文部科学大臣、浮島文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

横峯良郎君(民主)、神本美恵子君(民主)、
水落敏栄君(自民)、山下栄一君(公明)
(閣法第18号)

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成21年4月7日(火) (第6回)

- ・原子力損害の賠償に関する法律及び原子力損害賠償補償契約に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第22号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成21年4月9日(木) (第7回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・原子力損害の賠償に関する法律及び原子力損害賠償補償契約に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第22号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

藤谷光信君(民主)、大石尚子君(民主)、
山下栄一君(公明)

(閣法第22号)

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成21年4月21日(火) (第8回)

- ・国公立の高等学校における教育の実質的無償化の推進及び私立の高等学校等における教育に係る負担の軽減のための高等学校等就学支援金の支給等に関する法律案(参第7号)について発議者参議院議員鈴木寛君から趣旨説

明を聴いた。

○平成21年4月23日(木) (第9回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・国立の高等学校における教育の実質的無償化の推進及び私立の高等学校等における教育に係る負担の軽減のための高等学校等就学支援金の支給等に関する法律案(参第7号)について発議者参議院議員水岡俊一君、同鈴木寛君、塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、国会法第57条の3の規定により内閣の意見を聴いた後、可決した。

[質疑者]

那谷屋正義君(民主)、西田昌司君(自民)、
山下栄一君(公明)

(参第7号)

賛成会派 民主

反対会派 自民、公明

○平成21年4月28日(火) (第10回)

- ・特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第23号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成21年4月30日(木) (第11回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第23号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局した。

[質疑者]

亀井郁夫君(民主)、青木愛君(民主)、
山下栄一君(公明)

○平成21年5月21日(木) (第12回)

- ・特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第23号)(衆議院送付)を可決した。

(閣法第23号)

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

- ・学校教育の環境の整備の推進による教育の振興に関する法律案(参第4号)

教育職員の資質及び能力の向上のための教育職員免許の改革に関する法律案(参第5号)

学校教育の水準の維持向上のための義務教育諸学校の教育職員の人材確保に関する特別措置法及び簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律の一部を改正する法律案(参第6号)

以上3案について発議者参議院議員鈴木寛君から趣旨説明を聴いた。

○平成21年6月9日(火) (第13回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・学校教育の環境の整備の推進による教育の振興に関する法律案(参第4号)

教育職員の資質及び能力の向上のための教育職員免許の改革に関する法律案(参第5号)

学校教育の水準の維持向上のための義務教育諸学校の教育職員の人材確保に関する特別措置法及び簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律の一部を改正する法律案(参第6号)

以上3案について発議者参議院議員植松恵美子君、同鈴木寛君、塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

[質疑者]

佐藤泰介君(民主)、水落敏栄君(自民)、
山下栄一君(公明)

(参第4号)

賛成会派 民主

反対会派 自民、公明

(参第5号)

賛成会派 民主

反対会派 自民、公明

(参第6号)

賛成会派 民主

反対会派 自民、公明

- ・著作権法の一部を改正する法律案(閣法第54号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成21年6月11日(木) (第14回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・著作権法の一部を改正する法律案(閣法第54号)(衆議院送付)について塩谷文部科学大臣、

長尾国立国会図書館長、政府参考人及び国立国会図書館当局に対し質疑を行った後、可決

した。

〔質疑者〕

友近聡朗君（民主）、那谷屋正義君（民主）

（閣法第54号）

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成21年6月16日（火）（第15回）

- ・独立行政法人日本学術振興会法の一部を改正する法律案（閣法第66号）（衆議院送付）について塩谷文部科学大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員牧義夫君から説明を聴いた。

○平成21年6月18日（木）（第16回）

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・独立行政法人日本学術振興会法の一部を改正する法律案（閣法第66号）（衆議院送付）について修正案提出者衆議院議員池坊保子君、塩谷文部科学大臣、増原内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

鈴木寛君（民主）、山下栄一君（公明）

（閣法第66号）

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。